

坂ノ市中学校区の小中一貫教育（令和8年度版）

1 小中一貫教育について

【ねらい】

大分市では、こどもたちの心身の発達の変化や生徒指導上の諸問題、学力形成上の特質の違い等による小中の段差（いわゆる中 1 ギャップ）の軽減を図り、確かな学力、豊かな人間性と社会性、健やかな心身をバランスよく育成し、自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」を育む上から、義務教育 9 年間を見通した体系的な教育を行う小中一貫教育を推進しています。

【基本方針】

- 中学校区を実施単位の基本として、市内全中学校区において、学校や地域の実情に応じた小中一貫教育を推進します。
- 各中学校区で設定している目指す子ども像や教育目標等を、学校、保護者、地域で共有するとともに、目標の実現に向け、各教科等や各学年の指導の在り方を検討し、指導の改善を図ります。
- 全中学校区において、公開研究発表会を実施し、学校、地域の特色を生かした系統的な教育活動の在り方などについて研究・発表することにより、その研究成果を学校間で共有し、取組の活性化を図ります。

2 今年度の重点目標

【重点1】 学校や地域の特色を生かし、9年間を見通した系統的な教育課程の実施、改善

- 各学校では、9年間を見通した系統的な教育課程を実施しており、適宜、改善に努めています。

【重点2】 小中合同授業研究会等を通じた組織的な授業改善

- 各中学校区の研究主題に基づき、9年間を見通した学習・生活のきまりや、各教科の基礎・基本の一覧、ペアやグループ活動の系統表等が作成されています。今年度は、小学校の教職員が中学校の授業を参観する互見授業及び中学校の教職員が小学校の授業を参観する互見授業が予定されています。これらの授業研究会を通して、組織的な授業改善を行っています。

【重点3】 小中一貫教育の取組状況、成果・課題の検証結果及び今後の取組について、家庭や地域社会への積極的な情報発信

- 各学校では、学校ホームページ等を通して、情報発信を行っています。

〈リンク先〉

- 大分市立坂ノ市中学校 <https://oita-city.oita-ed.jp/tyu/sakanoichi/>
- 大分市立小佐井小学校 <https://oita-city.oita-ed.jp/syou/kozai/>
- 大分市立丹生小学校 <https://oita-city.oita-ed.jp/syou/nyuu/>
- 大分市立坂ノ市小学校 <https://oita-city.oita-ed.jp/syou/sakanoichi/>

3 全体計画

令和8年度 小中一貫教育 全体計画

各学校の教育目標			
坂ノ市小学校	小佐井小学校	丹生小学校	坂ノ市中学校
めあてをもち よく考えて行動し 最後まで挑戦する 児童の育成	自ら学ぶ意欲と考える力をもち、心豊かで、たくましく生きるこどもの育成	夢に向かって 学び合い、心豊かに、たくましく生きる 丹生っ子の育成	自ら学び、豊かな心とたくましい実践力を備えた生徒の育成

小学校の実態	中学校の実態
・元気があり、活動的な児童が多い。 ・素直で前向きに取り組むことができる。 ・場に応じた言葉づかいができるようになりつつある。 ・挨拶の習慣は身に付いてきているが、自ら進んで行うまでには至っていない。 ・学力差があり、家庭学習の習慣が十分に身に付いていない児童がいる。 ・自分の思いや考えを表現できるようになってきたが、伝え合い、深め合うことについては課題が残る。	・素直で真面目。全体的に落ち着いた生活態度である。 ・挨拶の習慣や場に応じた挨拶は身に付いてきているが、自ら進んで行うまでには至っていない。 ・学力の二極化がみられ、基礎基本の定着が不十分な生徒が多い。 ・家庭学習の充実（習慣の定着や内容の深化）を図る必要がある。 ・自分の思いや考えを伝え合えるが、その違いを認め合い、学び合うまでには至っていない。

坂ノ市中学校区の目指すことも像

- 理解力・思考力・表現力を高める児童生徒
- 相手の立場、思いが理解できる児童生徒
- 積極的に運動に取り組み、自らの健康管理ができる児童生徒
- 郷土を愛し、基本的な生活習慣が身に付いた児童生徒

坂ノ市中学校区のテーマ及び目標

「9年間をつなぐ確かな学びと健やかな心身の育成」 ～表現力・実践力を身に付けた児童生徒をめざして～ ・進んで表現し、生き生きと学び合う児童生徒の育成 ・豊かな人間関係を築き、よりよい生活づくりに進んで取り組む児童生徒の育成 ・体力や健康に関心をもち、高め合うことで成長を実感できる児童生徒の育成
--

重点目標

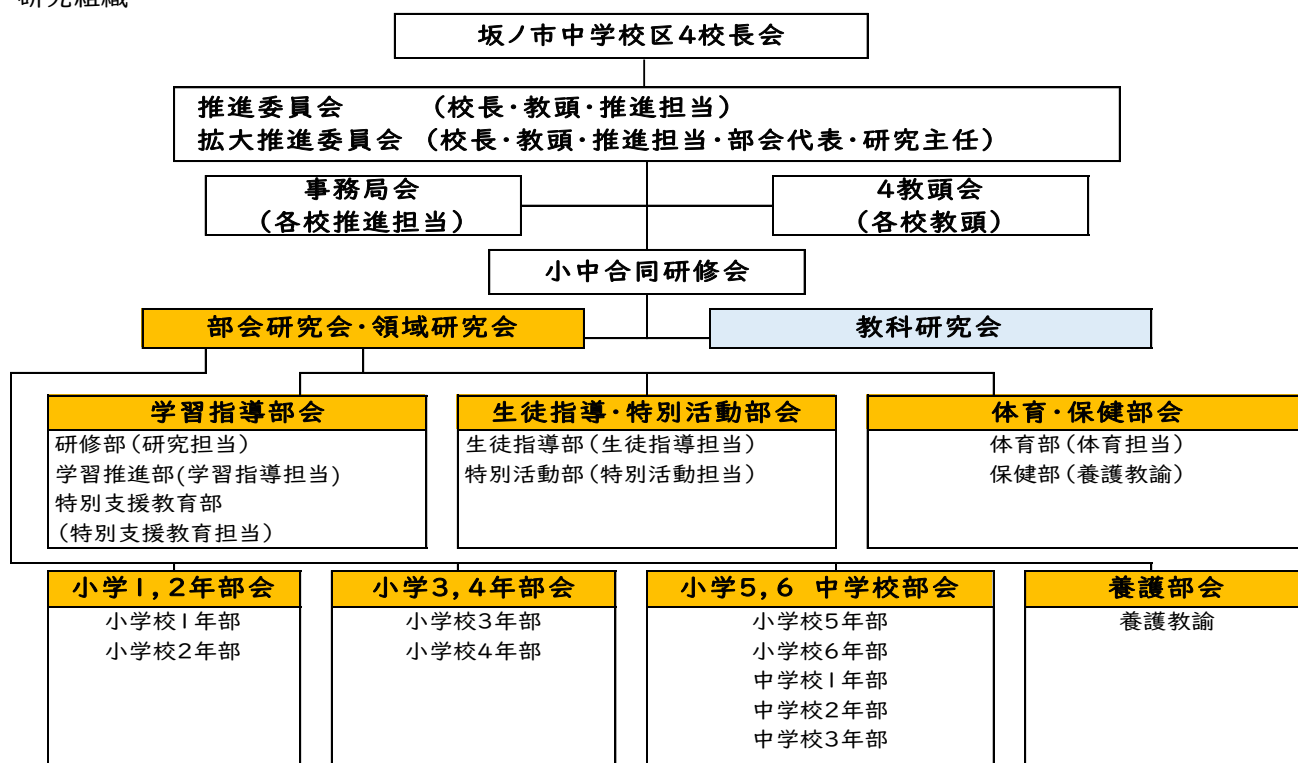
小学校			中学校
低学年	中学年	高学年	
○幼稚園教育と小学校教育との円滑な接続を通し、豊かな心の育成を図る。	○地域学習等を通し、学力向上と豊かな心の育成を図る。	○これまでの小学校生活のよさを生かし、異学年との交流活動を通し、豊かな心の育成を図る。	○義務教育の最終段階として、豊かな触れ合い活動や文化的な行事を通して、自立する心の育成を図る。

「5つの視点」との関連

目指すことも像の共有	学びの連続性の確保	児童生徒の交流	教職員間の連携・協働	家庭・地域への情報発信
○「目指すことも像」に基づく協議 ○「目指すことも像」の実現に向けた指導内容等の設定	○校区共通の「生活・学習のしおり」の活用・改善	○児童会生徒会交流 ○小中交流会	○合同研修会(年3回) ○合同授業研究会(年2回) ○学力分析や学力向上取組の交流 ○特別支援交流会	○「生活・学習のしおり」を活用した家庭学習の充実 ○年間を通した学校公開(年間4回) ○通信やHPを活用

4 研究組織及び年間計画

研究組織



年間計画

学期	月	場所	推進委員会	小中合同研修会 小中合同授業研究会	連携行事
1学期	4				
	5	中学校	○第1回推進委員会(5/14木) (今年度の取組について) (第1回合同研修会について)		○小中連絡会①(5/15金) (旧小6年部と現中1年部)
	6	中学校	○第2回推進委員会(6/9火) (第2回合同研修会について)	○第1回合同研修会(6/9火) 15:15～(年間の取組について・ 部会研究)	○中学校特別支援学級見学会 (6/30火)
	7	中学校			○特別支援教育三校交流会 (7月9日木)
休業 夏季	8	中学校	○第3回推進委員会(8/6木) (互見授業について)	○第2回合同研修会(8/6木) 14:00～(取組の確認・部会研 究)	○児童会・生徒会交流会 (夏季休業中)大分市小中
2学期	9	各小			○職場体験(9/10木)
	10	中学校		○第1回合同授業研究会(11/12木 6限) (中学校互見授業 小学校→中学校)	
	11	各小		○第2回合同授業研究会(11/19木 6限) (小学校互見授業 中学校→小学校)	
	12		○第4回推進委員会(12/17木) (第3回合同研修会について) (推進フォーラムアンケート)		
3学期	1	中学校	○第5回推進委員会(1/15金) (来年度の方向性について)	○第3回合同研修会(1/15金) 15:15～(取組の反省・部会研 究)	
	2	各小	○第6回推進委員会(2/16火) (教育課程・HP・来年度日程確認等)		○入学説明会 坂ノ市小2/16火 小佐井2/12金 丹生2/5金
	3	中学校 各小			○中学校体験入学(入試1日目) (3/4木) ○小中連絡会②(3/15月)